

あした

3月号



役場組織が一部変わります
熊本、復興の今
町民講座受講生募集
スポーツ賞・文化振興奨励賞
星野富弘美術館詩画公募展

がまだすけん!
GAMADASUKEN! KUMAMOTO!
熊本! 芦北町

木育 始まる 木に親しみ、学び、木と生きる

木に親しみ、学び、木と生きる

木育始まる

町の森林を受け継ぐために大切なことは、子どもの頃から森や木に親しみ、学び、その素晴らしいことに触れることで、自然豊かな芦北町に愛着を深め、誇りに感じてもらうことです。

町の基本理念である「すべては次代を担う子どもたちのために」のもと、芦北町は「ウッドスタート宣言」を行い、公共建築物や木造住宅への町産材の利用促進に加え「木育」に取り組んでいきます。

「木育」とは、子どもをはじめとするすべての人が木とふれあい、木に学び、木と生きる取り組みです。それは子どものころから木を身近に使っていくことを通じて、人と、木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育むことです。

芦北高校林業科の林業実習の様子
(芦北高校鏡山演習林)

PickUp News

芦北の新たなグルメとして「芦北よかもん・うまかもん会」が考案した「えび玉焼き」を、2月8日、芦北高校生が試食しました。

この試食会は、えび玉焼きに若者の率直な意見を取り入れたりと、商品発表に先駆けて同会が芦北高校農業科1、2年生に向けて実施したもので、味も見た目も個性豊かな6店舗11品が揃い、試食した高校生からは「おいしい」「えびの味がする」「フワフワしてる」など、さまざまな感想を口にしていました。

試食後、高校生らは味、見た目、価格などの項目についてのアンケートに回答。味のバランスや食材のトッピング方法など



芦北発の新グルメ「えび玉焼き」まもなくお目見え

を考えながら記入していました。「えび玉焼き」は、芦北の食材の中でも特に「えび」に焦点をあて、誰でも手軽に食べられる芦北の新たなグルメとして考案されたものです。形や見た目はたこ焼きほどの大きさで中にはえびが入っており、塩や玉ねぎ、マーマレードなど芦北産食材を使用。参加店舗ごとに趣向を凝らし、さまざまな味のえび玉焼きが開発されています。2月19日に野坂屋旅館で行われた取り組みの報告会では、えび玉焼きのキャラクターも発表され、3月18日のうたせマラソン大会での出店を皮切りに、各店舗での準備が整い次第、販売される予定です。



広報あしきた 3月号

- 3 木育始まる
木に親しみ、学び、木と生きる
木育キャラバン in あしきた
- 6 役場組織が一部変わります
- 8 県内市町村合同特集「熊本復興の今」
- 10 小学校部活動廃止 社会体育移行に向けて
- 11 町民講座受講生募集
- 14 保健センターだより
- 16 安全・安心たより
- 17 イベントカレンダー
- 18 スポーツ賞・文化振興奨励賞
- 20 人間ドック受診希望者募集
- 21 ジェシカの芦北 Diary
/ 芦北の民話
- 22 スポーツ推進委員協議会だより
- 23 芦北に残る文化遺産

CONTENTS — もくじ —

- 24 お知らせ
- 26 都市駅伝過去最高の10位・躍進賞ほか
- 27 うたせ杯ジュニア空手道大会
- 28 第11回星野富弘美術館詩画公募展
- 30 全国大会出場 / 図書
- 31 町民講座作品紹介 / 出生・おくやみ
- 32 芦北町消防点検

今月の表紙 「幼年消防クラブ通常点検」

3月4日に行われた消防点検。幼年消防クラブの通常点検で、凛々しく決まった敬礼は大人顔負けです。

人口のうごき (H30. 3. 1現在) ()内は前月比	
人口	17,718人 (-33)
男	8,328人 (-16)
女	9,390人 (-17)
65歳以上	7,362人 (+6)
世帯数	7,338世帯 (-8)

木育キャラバン in あしきた



1_木のおもちゃが大集合した会場にくまモンも登場 2_木工教室で木の箱を作る子どもたち 3_木のボールプールで遊ぶ子どもたち 4_積み木を楽しむ子ども 5_積み木のタワー、どこまで積み上げられるかな

木の温もりに包まれた豊かな暮らしを

芦北町は面積の8割が森林

私たちの暮らす芦北町は昭和30年代ごろまで、エネルギー政策の中心であった石炭の坑道の支えに使われる木材（坑木）の生産が盛んで、芦北松の産地として栄えていました。現在は、町の面積の約8割を占める森林のうち、3分の2はスギやヒノキが植えられています。県内唯一の林業科がある芦北高校がある町でもあります。

暮らしの中に木材を

町ではこれまで、公共建築物の木造化に取り組んでおり、小学校、温泉施設、交流施設などの大型施設にも木材を積極的に活用してきました。

また、町産材を使用した木造住宅建築費用の一部を助成する「木造住宅建築支援事業」を実施し、町産材の利用促進を図っています。

木材の利用で環境を守る

木は私たちの先祖の代から守り育て、家を建てたり、家具などを作ったりするために大切に受け継がれてきました。近年では木材の価格低迷などにより、山の手入れも進まなくなり、荒れた森林が多くなっています。このような森林は雨水を蓄える力も弱く、土砂災害の危険性も高まります。

木材を利用し、暮らしの中に木を取り入れることは、環境を守るためにも大切なことです。



▶ウッドスタート宣言調印式出席者の皆さん



▶ウッドスタート宣言に調印した竹崎町長と東京おもちゃ美術館の馬場清副館長（写真右）

ウッドスタートを宣言

しるやまスカイドーム横の交流センターで2月10日、竹崎町長が「ウッドスタート宣言」を行い、1歳半前後の20人に町内産のスギやヒノキを使った積み木「うたせ船のおもちゃ箱」を贈りました。

これにあわせ、2月10日と11日の両日、移動型おもちゃ美術館「木育キャラバン」が交流センターで開催されました。訪れた子どもたちは会場いっぱいに置かれた約300種類の木のおもちゃで遊んだり、木工体験をしたりして、木に親しみました。木育の取り組みを推進

ウッドスタートとは子どものころから木と触れ合い、木に学び、木と生きる「木育」を推進する取り組みのことです。

町の森林で育った木材で作ったおもちゃで遊ぶことが、木を身近に感じる暮らしの第一歩。子どもから大人まで木に触れることで、木の温もりに包まれた豊かな暮らしをスタートしましょう。



▶竹崎町長から木のおもちゃを受け取る家族



▶1歳半の子どもに贈られる木のおもちゃ

芦北町の誕生祝い品「うたせ船のおもちゃ箱」を贈呈

積み木は海の魚、箱はうたせ船に見立ててあり、ヤマザクラの枝で作った釣りざおと釣り針が付属しています。積み木と箱にはそれぞれ地元産のヒノキ、スギが使われています。木のおもちゃは、平成28年4月2日以後に生まれた子どもに贈られ、今年4月以降は1歳6ヶ月児健診の際に贈呈されます。※木のおもちゃの仕様は変更されることがあります。

製作した福山幸治さん



「子どもたちは喜んでくれるだろうか。」

町が贈る木のおもちゃの製作に携わった大工の福山幸治さん（大川内南）は、製作の苦労や悩みを打ち明けました。

作業場には失敗作が「山のようにある」と苦笑する福山さん。「うたせ船のおもちゃ箱」は小さな子どもが扱うことから、とがった角やささくれがないことなど、安全性や手触りのよさに最大限配慮してあります。その分、基準が細かく、検査に合格するのが難しいといえます。

会場の一角に置かれた福山さんの製品で楽しそうに遊ぶ子どもたちを見て、福山さんは少し安心したように笑顔を見せました。

役場の組織が一部変わります

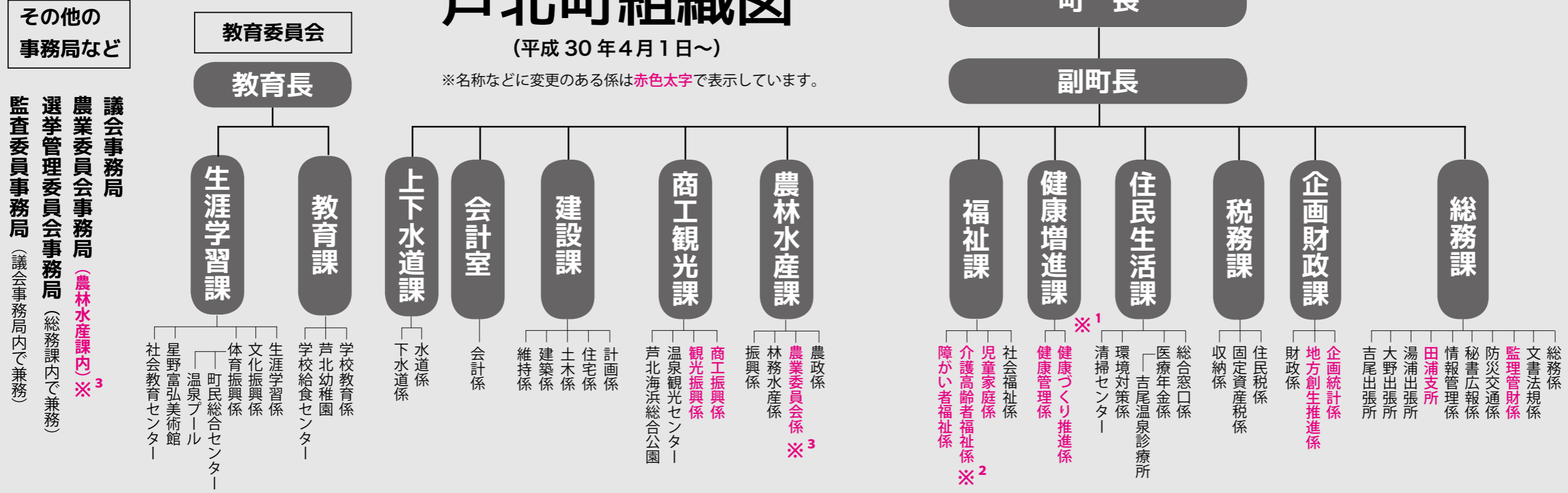
町民の利便性に配慮した組織になります

4月1日付で、町の組織再編が行われ、役場組織が一部変わります。町では、町民の利便性に配慮し、事務事業を円滑に推進できるように、効率的で効果的な組織運営に努めていきます。

芦北町組織図

(平成 30 年 4 月 1 日～)

※名称などに変更のある係は赤色太字で表示しています。



「健康増進課」を新設 ※¹

保健センターの業務を全て引き継ぎ、さらに健康づくり施策の充実を図るため、健康増進課を役場本庁舎内に新設します。課内には「健康づくり推進係」と「健康管理係」を設けます。

母子手帳の交付や健康診査の申込みなど、これまでの保健センター業務は、役場本庁舎で行います。

※保健センターとして保健センター（きずなの里）を利用することもあります。

《3月まで》

保健センター（きずなの里）
☎（86）0200

※連絡先が変わります

《4月から》

健康増進課（役場本庁舎1階）
☎（82）2511（代表）

高齢者の窓口を一体化 ※²

これまで、介護保険および高齢者福祉に関する業務は、それぞれ別の窓口で行ってまいりました。高齢者に関する相談窓口を福祉課の「介護高齢者福祉係」に一体化し、町民や介護福祉サービス事業者などの利便性を向上させます。

《3月まで》

福祉課 高齢者福祉係 住民生活課 介護保険係

↓

《4月から》

福祉課 介護高齢者福祉係

農業政策の推進体制を一元化 ※³

農業政策に係る業務・事務を一元化し、農地政策を担当する農林水産課内に農業委員会係（農業委員会事務局）を設置します。

《3月まで》

農業委員会事務局

↓

《4月から》

農林水産課 農業委員会係
(農業委員会事務局)

係の名称が変わります

課内の業務見直しなどに伴い、係の名称を変更します。既存の業務は新しい係に引き継がれます。

《4月から》	《3月まで》
田浦支所	田浦基幹支所
【総務課】 監理管財係	【総務課】 監理係 管財係
【企画財政課】 企画統計係 地方創生推進係	【企画財政課】 政策推進係 まちづくり推進係
【福祉課】 児童家庭係 介護高齢者福祉係 障がい者福祉係	【福祉課】 児童家庭福祉係 高齢者福祉係 障害者福祉係
【商工観光課】 商工振興係 観光振興係	【商工観光課】 商工係 観光係 地域資源開発係

「本丸の中に入れていないから、ガイドそのものが無くなるんじゃないかと思いました」
 そう話すのは「くまもとよかとこ案内人の会」副会長の多堀亞夫さん。熊本地震で観光ボランティアガイドの仕事にも大きな変化がありました。

「以前は天守閣や宇土櫓、本丸御殿などを中心に案内していました。今案内できるのは城の外回りだけ。それでもたくさんの方が城の修復状況を見に来てくれます」
 ガイドの申し込みがあればできるだけ断らないと話す多

修復中の熊本城を見てほしい



1_複数の箇所で見られる石垣の損壊(写真は戌亥櫓) 2_修復中の熊本城を案内するボランティアガイド 3_同じ位置に復元するため整理された崩れた石垣

堀さん。その姿勢の裏には、復興を支えてくれる人たちへの感謝の思いがありました。

「被害と修復の状況を今こそ見ていただきたいですね。天守閣を覆うシートは網目状で、中の作業状況が見やすくなっています。復興過程を見てもいい、歴史や文化に触れながら熊本らしい案内をすることが、支えてくれた皆さんへの恩返しだと思っています」



ボランティアガイド 多堀亞夫さん



平成28年4月の地震で大きな被害を受けた熊本県。被災地では着々と復興が進んでおり、観光客の出足も戻りつつあります。今回の特集では、観光地で復興に向けて頑張っている人たちの「今」を伝えます。

熊本、復興の今



1_倒壊した拝殿(阿蘇神社) 2_崩落した阿蘇大橋と土砂崩れの跡(南阿蘇村) 3_地盤沈下で寸断された道路も現在は通行できる(阿蘇市)

風評被害に負けない

「地震後、2週間ほどは道路や電気などのライフラインが使えず、観光施設は休業状態でした」と阿蘇市観光協会の稲吉淳一会長は振り返ります。営業を再開できても、風評被害が広がり集客に苦労したそうです。客足を取り戻すためにインターネットを使つて「阿蘇は安全ですよ」と正しい情報を発信していますが、観光客数は地震前の5〜7割しか戻っていません。

「最近の観光客はインターネットで情報を集める人がほとんどです。その人たちに足

を運んでもらうには、信頼度の高い口コミ情報が最も効果的」と稲吉会長は説明します。

「県民の皆さんもぜひ阿蘇に来てください。自然も大きなダメージを受けましたが、生まれ変わろうとする生命力が感じられ、以前とは違った表情が見られます。そこで見た景色や感動の思いを、私たちと一緒に発信してもらえたらうれしいです」



阿蘇市観光協会会長 稲吉淳一さん

熊本地震による被害とその後

全国に誇る名城熊本城、噴煙が地球の息吹を感じる阿蘇山、美しい島々が織り成す天草の景色……。名高い景勝地に恵まれた熊本県は、国内外から多くの人々が訪れる観光地です。

平成27年にはプレミアム付旅行券が発行され、万田坑(荒尾市)と三角西港(宇城市)が世界遺産に認定されると、宿泊客数が過去10年で最高を記録しました。

ところが、一昨年4月に熊本地震が発生。熊本城が大きく損壊し、阿蘇大橋の崩落など観光地でも甚大な被害がありました。地震から1年が過ぎると、被災した観光施設や宿泊施設が少しずつ営業を再開。復興キャンペーンやPR施策により観光客数は徐々に回復してきたものの、地震前の水準には戻っていません(表1)。

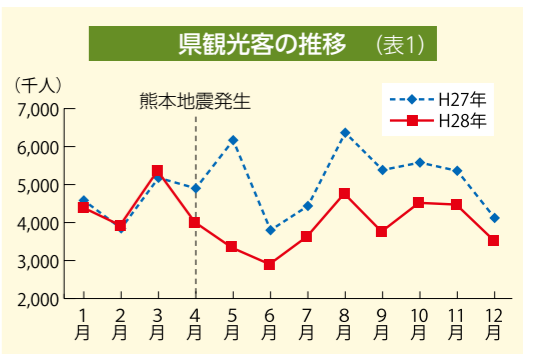
地域経済を活性化し復興を加速するためには、観光客の誘致は欠かせません。また、大きな被害を受けた熊本城や阿蘇地域は、熊本のシンボルとも言える場所。後世に残し、郷土への誇りと愛着を育むためにも、観光地の復興は大切なことです。

このような中、平成29年に熊本城を訪れた観光客が、9年ぶりに200万人を突破するなど、明るい話題も聞こえてきました。深い傷跡が残る場所に「現状を知りたい、応援したい」という人々が続々と集まってきています。そこには、観光地の現状と魅力を伝える県民の姿がありました。

一人一人が正確な情報発信を

取材をとおして、観光地の人々の復興にかけるひたむきな姿勢と深い郷土愛を感じることができました。熊本城も阿蘇地域も、こうした人々の思いを糧に、少しずつ元の姿を取り戻しています。

熊本地震から約2年、復興は道半ばです。私たち一人一人が被災地の現状を知り、正しい情報を発信していくことも復興の力になります。古里への愛着と誇りを育み次世代へ受け継ぐことが、明るい未来をつくる「創造的復興」への近道なのかもしれません。



春のくまもとお城まつり
 【期間】3月3日(土)～25日(日)
 【ところ】熊本城二の丸芝生広場および周辺
 【問い合わせ先】熊本城総合事務所 ☎096(352)5900
 ※詳しくはくまもとお城まつりのホームページをご覧ください。

火振り神事
 【とき】3月17日(土) 午後6時～8時
 【ところ】阿蘇神社
 【問い合わせ先】阿蘇神社 ☎0967(22)0064

平成30年度 町民講座受講生募集

新しいことに挑戦して、学びながら友達の輪を広げませんか

場所	講座名	学習日	年回数	学習時間	講師名	定員
社会教育センター	1 書道 (かな)	第2・4水曜日	20回	13:00～15:00	村田 弘子	20人
	2 英会話	毎週火曜日	40回	19:30～21:30	高橋 みどり ALT (外国語指導助手) 2人	20人
	3 韓国語	第1・3木曜日	20回	19:30～21:30	鳥居 悦子	20人
	4 短歌	第1・3木曜日	20回	9:30～11:30	吉野 佳子	20人
	5 茶道 (裏千家)	第2・4火曜日	20回	19:30～21:30	清田 晴美	20人
	6 華道 (池坊) (昼)	第2・4木曜日	20回	13:30～15:30	濱田 毬子	20人
	7 舞踊	第2・4土曜日	20回	13:30～15:30	農頭 圭子	15人
	8 着物着付け (昼)	第1・3金曜日	20回	13:30～15:30	丸田 久美子	20人
	9 着物着付け (夜)	第1・3金曜日	20回	19:30～21:30	宮崎 元子	20人
	10 竹工芸	第2・4木曜日	20回	19:00～21:00	大崎 修一	20人
	11 健康太極拳	第1・3土曜日	20回	13:30～15:30	宮島 孝	20人
	12 大正琴 (初心者)	第2・4土曜日	20回	10:00～12:00	東 和代	15人
	13 大正琴 (経験者)	第1・3土曜日	20回	10:00～12:00	東 和代	
	14 料理	第1・3水曜日	20回	9:30～12:00	堀口 妃都美	20人
	15 トールペイント	第2・4水曜日	20回	17:30～19:30	井上 節子	20人
	16 論語	第2・4土曜日	20回	13:15～15:15	筑紫 汎三	20人
	17 3B体操	第1・3金曜日	20回	19:30～21:30	大野 鈴子	20人
	18 ヨガ (朝)	第1・3水曜日	20回	10:30～12:00	豊田 美樹	20人
	19 ヨガ (昼)	第1・3金曜日	20回	14:00～15:30	豊田 美樹	20人
	20 ヨガ (夜)	第1・3木曜日	20回	19:00～20:30	豊田 美樹	20人
	21 ヨガ (夜)	第2・4金曜日	20回	19:00～20:00	千田 洋子	20人
	22 絵手紙	第1・3土曜日	20回	10:00～12:00	山口 啓子	20人
	23 パッチワーク	第1・3木曜日	20回	9:30～11:30	黒田 由記子	20人
	24 編物教室	第1・3金曜日	20回	13:30～15:30	加世田 美保子	20人
	25 相撲甚句	第2・4火曜日	20回	19:30～21:00	田端 忠義	20人
	26 フラワーアレンジ NEW	第2・4土曜日	20回	10:00～12:00	岡村 ゆかり	20人
	27 ペン習字 NEW	第1・3金曜日	20回	19:00～20:30	溝口 朗子	20人
	28 パソコン教室 変更	第2水曜日	10回	13:30～15:30	坂本 洋子	20人
	29 パソコン教室 変更	第3木曜日	10回	19:30～21:30	坂本 洋子	20人
大野公民館	30 舞踊	第1・3水曜日	20回	13:00～15:00	宮内 ヤス子	10人
	31 華道 (小原流)	第2・4木曜日	20回	14:00～16:00	一宮 洋子	10人
吉尾公民館	32 複合講座	募集は5月以降に行います。				

←申し込みや講座内容については次のページをご覧ください。

小学校での部活動は廃止になります

—— 社会体育移行に向けて ——

熊本県教育委員会は、平成27年3月に、これまでの県内全ての小学校で行われてきた運動部活動を平成31年3月までに社会体育に移行する方針を定めました。これにより、平成31年4月から、スポーツをしたい児童は、社会体育クラブや総合型スポーツクラブなどでスポーツ活動を続けていくことになります。これにあわせて、芦北町においても社会体育移行に向けた検討を行っています。

移行に向けて「芦北町小学校運動部活動社会体育移行検討委員会」を設置

平成29年7月に、小学校長、PTA、町体育協会、社会体育クラブ代表など12人で構成する検討委員会を立ち上げ、これまでに2回検討委員会会議を開催しました。今後も移行に向けたさまざまな課題の検討を行います。

◆第1回検討委員会

(平成29年7月31日開催)

- ・芦北町小学校運動部活動社会体育移行検討委員会設置要綱について
- ・熊本県内の状況について
- ・アンケート結果について

◆第2回検討委員会 先進地研修

(平成30年1月30日開催)

- ・阿蘇市における小学校運動部活動社会体育移行にかかる検討委員会の活動状況について
- ・阿蘇市における社会体育移行にかかる課題とその対応について
- ・意見交換

保護者アンケートを実施

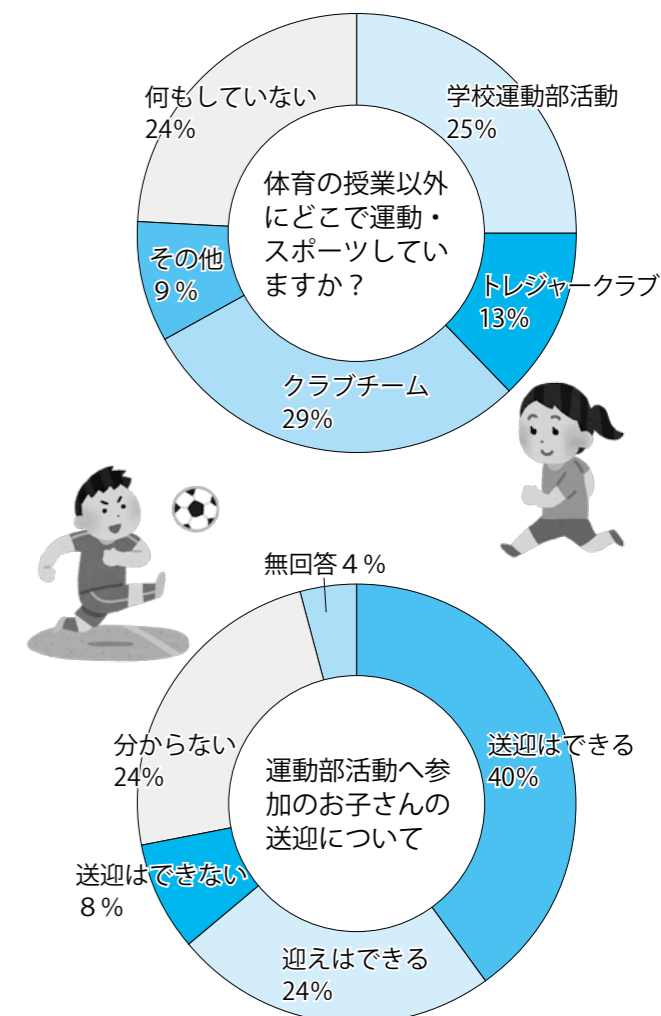
社会体育移行への検討を始めるに当たり、芦北町内の全小学校保護者を対象にアンケートを実施しました(861人から回答)。グラフはアンケート結果の一部です。

アンケートの結果から、移行を進める上でのさまざまな課題がわかりました。

- ▶ 体育の授業以外にも運動・スポーツをしている児童が多いことから、社会体育の移行後も引き続き運動する機会を確保すること。
- ▶ 移行後も放課後からの活動を希望する意見が多いことから、放課後から指導できる指導者の確保、学校終了後からクラブ活動開始時間までの児童の過ごし方などについての検討。
- ▶ 活動場所への移動(特に送り)の手段がない児童への対応。
- ▶ 社会体育クラブなどへ移行する場合、負担金や送迎など保護者の協力が不可欠である。保護者を含め、地域全体への周知・協力が必要。

今後、検討委員会では、アンケート結果を踏まえ、芦北町の子どもたちにスポーツの機会をできるだけ多く与えることができるよう、検討委員会はもちろん、関係機関とも連携を図りながら協議を続けていきます。

*問い合わせ先 教育課 ☎(87)1171



NEW

ペン習字

ペン字・書道（漢字）のうち、どちらでも選べます。基礎から学べ、級・段位の取得ができます。

NEW

フラワーアレンジメント

ヨーロッパ発祥のフラワーアレンジメント。生花をはじめ、プリザーブドフラワーやハーバリウム、サンドアートなど、一緒に花を楽しみましょう。

変更

パソコン教室

マウス操作から、Word、Excel、インターネット、写真加工など初心者でも安心して受講できます。生活に役立つパソコンの楽しい使い方をご紹介します。

相撲甚句

相撲の巡業をする時に、力士が地域の人たちと楽しみながら唄う相撲甚句で楽しみませんか？

自主講座受講生募集

自主的に活動している団体が行っている講座です。興味のある人は参加してみませんか。

※申し込み・受講料などのお問い合わせは、各代表者へお願いします。

団体名	学習日	学習時間	代表者名	電話番号	開催場所
芦北彩友会（絵画）	第2・4土曜日	13:00～16:00	日野 輝生	82-3690	芦北福祉センター
芦北町短歌会	第3火曜日	13:30～16:00	米良 佑子	82-3347	社会教育センター
英会話クラブ	毎週水曜日	19:30～21:30	大見 正治	87-2073	活性化センター(田浦)
花扇会（舞踊）	第1・3水曜日ほか	14:00～16:00	農頭 圭子	82-3181	社会教育センター
合唱団フォローウインド	毎週木曜日	19:30～21:00	宮石 照代	82-5254	〃
健康太極拳	第2・4土曜日	13:30～15:30	金子 勲子	82-3783	〃
スポーツダンスクラブマリン	毎週火曜日	19:30～21:30	塚本 壽	82-3141	〃
松風会（茶道）	第1・3月曜日	13:00～16:00	山田 露子	82-3531	〃
書親会（書道）	第1・3金曜日	10:00～12:00	坂本 悦子	82-2144	〃
大正琴芦北いるかの会	第1・3土曜日	13:30～16:00	東 和代	090-6294-2994	〃
陶友会（陶芸）	第1・3水/木曜日	13:00～16:00	福嶋 順子	86-2439	〃
みもぎの会（トールペイント）	第2・4水曜日	17:30～19:30	鳥居 祐子	86-2378	〃
ビストロ エリカ（料理）	第4水曜日	19:00～21:00	倉永やす子	87-2247	〃
プアナニ芦北(ハワイアンフラ)	第2・3・4金曜日	14:00～16:00	浅野久美子	82-5316	社会教育センター
芳柳流芦北芳柳会（舞踊）	第2・4水曜日	13:30～16:00	木原ハツメ	87-1581	〃
〃（入門コース）	第2・4木曜日	13:30～15:30	橋本 堅	86-1821	〃
「朗読部会」カナリア会	第2・4木曜日	13:30～15:30	岩木 秀代	87-1019	〃
らくらく3B体操	第2・4水曜日	20:00～21:30	下野糸い子	82-4110	〃
プルメリア芦北(ハワイアンフラ)	第1・3水曜日ほか	19:30～21:00	倉永やす子	87-2247	〃
ブルーマリン芦北(ハワイアンフラ)	第2・4火曜日	13:00～14:30	藤井アヤ子	82-3738	きずなの里
押し花教室	第2・4水曜日	13:30～16:00	長船力ズ子	86-1025	社会教育センター

- ◆**受講資格** 町内に在住または勤務している人で、1人3講座まで受講できます。1講座は最大5年間受講できます。全講座男女問いません。
- ◆**申込期間** 4月5日(木)～4月12日(木)
- ※定員になり次第締め切り(先着)。ただし、定員の4割に満たない場合は開講しません。
- ◆**受講料** 1講座3,000円(英会話は5,000円、パソコンは2,000円)です。※教材費は別です。お釣りのないようお願いします。

- ◆**申込** 社会教育センター、生涯学習課、大野公民館、吉尾公民館、ヘルシーパーク芦北(湯浦出張所)に申込書がありますので、受講料を添えてお申し込みください。
- ◆**開講式について** 4月22日(日)午前9時30分から社会教育センターで開催します。講座日程表は開講式で配布し、5月から講座を開始します。

書道（かな）

かな書道の入門のいろはから作品づくりまで学べます。同時に実用ペン字と実用漢字および調和体も学べます。

英会話

聞ける・わかる・話せる！日本人と外国人の講師が英語で指導するクラスで、使える英語、生きた英語が身につきます。

韓国語

ドラマ、映画、韓国料理、文化などに触れつつ、レクリエーションやおしゃべりをしながら楽しく韓国語を勉強できます。

問い合わせ先

芦北町社会教育センター

☎(82) 2213

茶道

イスに座ってお茶の基本を勉強します。足の不自由な人も心配いりません。まずはお茶を飲むことから楽しんでみませんか。

華道（池坊）

池坊は、室町時代、生け花の理念を確立しました。過去から未来へつながる一筋の道を歩んでいます。

舞踊

身体の優雅な動きによって、何らかの情景、感情、意志などを表現する芸術です。

短歌

短歌を習って、自分が感じたこと、見た風景、自然などを言葉にして頭の体操をしてみませんか。

竹工芸

竹を加工し、竹ひごを編み込んで日用品などの荒物、工芸品、細工物を作っています。竹細工で趣味の幅を広げませんか。

健康太極拳

中国古来の健康法です。ゆったりとした動きで身体の調子を整えます。

大正琴

大正時代に考案された日本楽器です。数字で書かれた音譜により音楽の不得意な人も簡単に親しむ事ができます。(貸し琴を用意しています。)

着物着付け

日本の伝統文化である美しい着物を着こなしてみませんか。

トールペイント

ヨーロッパの伝統的装飾技法を土台にして、木、ブリキ、ガラス、陶器、布などあらゆる素材に絵を描きます。

論語

古い教えと思われていますが、今、私たちの生活にもたくさん活かされていて、それを知ると楽しくなります。町内小中学校でも読誦しています。

3B体操

ボール、ベル、ベルターの用具を運動の助けとして使用しながら、全ての動きを音楽に合わせて行う健康体操です。

料理

四季折々の料理を楽しく会話しながら作っています。料理は生きる源。長い人生の源を作る料理教室を男女問わず、一緒に受講しませんか。

絵手紙

絵手紙は喜ばれると嬉しいものです。上手に描こうと思わずに、普段着の自分を絵手紙で届けましょう。あの人の笑顔を思い浮かべ楽しく描きましょう。

パッチワーク

小さな布をはぎ合わせて1枚の布にしたものを、絵のように飾ったり、バッグなど小物を作ったりします。

編物

編物の初歩から始めます。かぎ針あみ、棒あみを覚え、家で1人でも友だちとおしゃべりしながらでも楽しめます。

ヨガ

体の硬い人、運動不足の人、年齢・男女を問わず楽しめます。姿勢や呼吸法を重視する「健康促進」を目的としたヨガです。(朝、昼、夜の部を開設)

保健センターだより

*保健センター
☎(86)0200

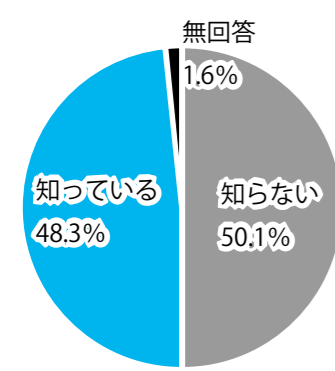
※4月からは役場本庁舎内の
「健康増進課」で業務を行います。

芦北町では平成25年に「芦北町健康づくり推進条例」を制定し、生涯現役・健康寿命の延伸を目指して、「芦北町健康づくり推進計画」に基づき健康づくりのための取り組みを進めているところです。

今回、この健康増進のための基本事項を定める「芦北町健康づくり推進計画」の第3期計画（計画期間…平成30～35年度）を策定するに当たり、町民の皆様の健康づくりに関しての実態調査を行いましたので、主なものを報告します。

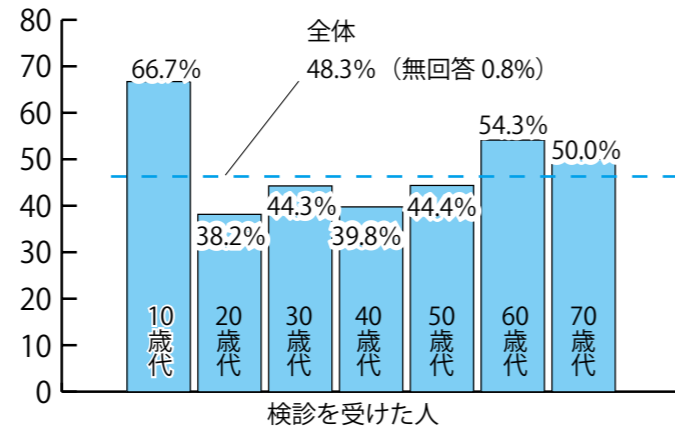
16～79歳を対象にした調査で、762人からご回答いただき集計を行いました。調査へのご協力ありがとうございました。

糖尿病、狭心症、妊娠、低体重児出産などと歯や歯ぐきの健康が関係あることを知っていますか



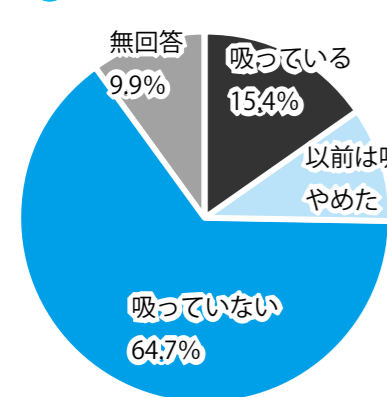
歯や歯ぐきの検診は10歳代の人が多く受診しています。20～50歳代の働き世代は受けていない人の割合が多くなっています。「歯や歯ぐきの健康」と「身体の健康」の関係を知っている人は約半数でした。

過去1年間に歯や歯ぐきの検診を受けましたか



歯の健康について

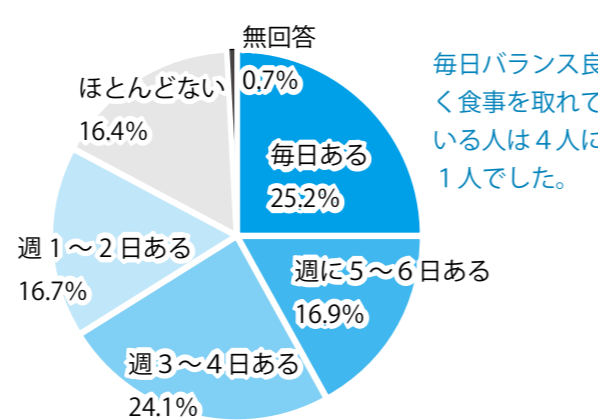
現在、たばこを吸っていますか



4人に3人がやめた、吸っていないと回答しました。

たばこについて

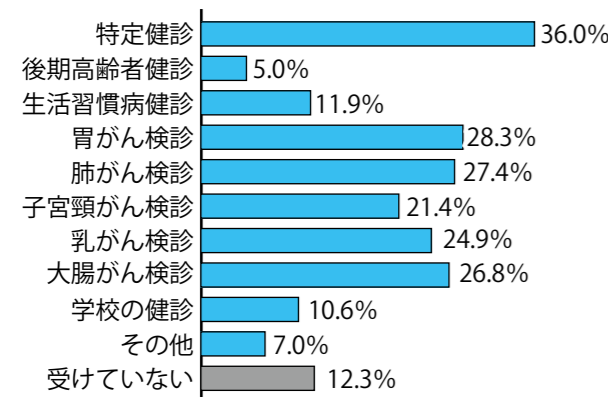
バランスよく食べることが1日に2回以上ありますか



毎日バランスよく食事を取れている人は4人に1人でした。

食生活について

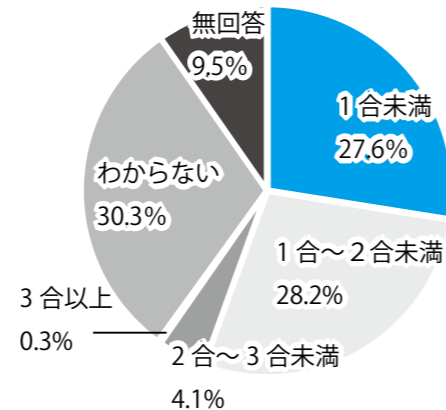
過去1年間に受けた健診（検診）はどれですか（複数回答）



1年間のうちに何も健診（検診）を受けなかった人は12.3%でした。

健康診断、がん検診について

成人の1日の適正飲酒量は日本酒に換算し、どれくらいだと思いますか



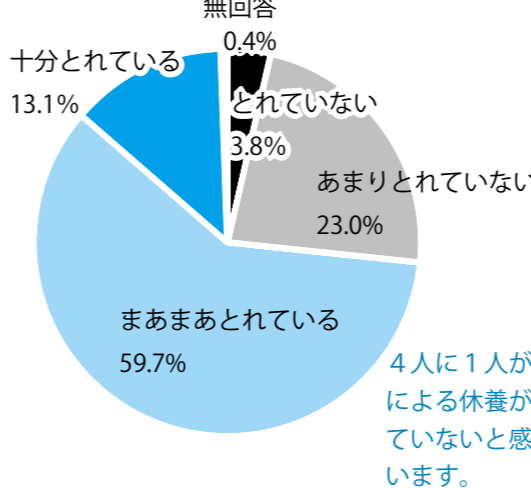
1日の成人の適正飲酒量は日本酒に換算し、「1合未満」です。1合未満と回答した人は27.6%でした。

アルコールについて

回答者の属性

《性別》 男性 41.5% 女性 57.6% 《年齢》 16歳～19歳 12.1%、20歳代 10.0%、30歳代 10.4%、40歳代 14.2%、50歳代 14.2%、60歳代 16.7%、70歳代 21.3% 《地区》 田浦 25.6%、佐敷 33.5%、吉尾 3.8%、大野 10.1%、湯浦 25.9%

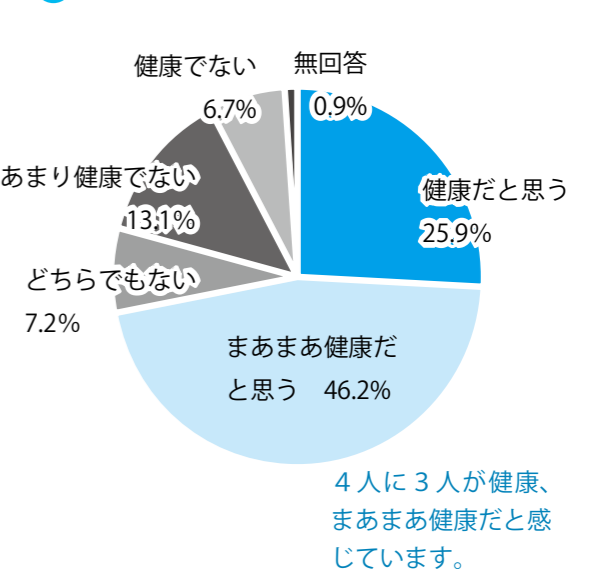
いつもとっている睡眠で休養がとれていますか



4人に1人が睡眠による休養がとれていないと感じています。

休養とこころの健康について

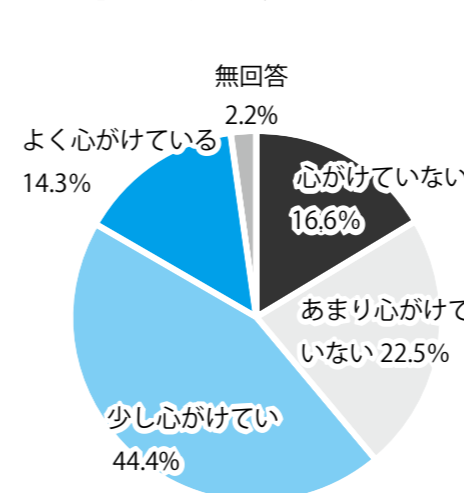
現在、健康だと思いますか



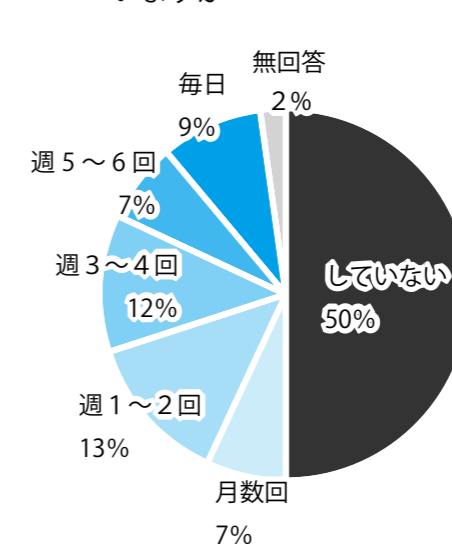
4人に3人が健康、まあまあ健康だと感じています。

健康感について

日頃から意識して体を動かすよう心がけていますか



日頃から1日30分以上運動していますか



運動をしていない人が半数と多いですが、「よく心がけている」「少し心がけている」とを合わせると、5人に3人が日頃から身体を動かすよう心がけているようです。

身体活動・運動について

今回の調査結果からは、さまざまな健康課題が見えてきました。運動や食生活などの生活習慣が整っている人は少なく、4人に1人が質のよい睡眠が十分にとれていない可能性があります。

運動習慣や規則正しい食生活などの基本的な生活習慣を整えることが、生活習慣病の予防には非常に重要です。また、質のよい睡眠は身体の疲労回復だけでなく脳や心の健康にも関係しています。

「自分の健康は自分で守る」の意識を持ち、まずは自分自身の健康管理に関心を向けてみてはいかがでしょうか。

日	月	火	水	木	金	土
芦北町イベントカレンダー 3月15日～4月14日 ※日程は変更になることがあります □内は関連ページ				3/15 町県民税申告期限 親子の安心サポート (きずなの里)	16 芦北幼稚園修了式 1歳6カ月児健診 (きずなの里)	17 芦北町産業祭 (道の駅芦北でこぼん) ～18日 星野富弘美術館 詩画公募展表彰式
18 芦北うたせマラソン大会 (芦北海浜総合公園～女島) うらら祭り (道の駅たのうら) 粗大ごみ持込日	19 芦北幼稚園卒園式	20 芦北町議会議員選挙 告示日	21 春分の日 町民講座閉講式 (社会教育センター) 芦北町議会議員選挙 期日前投票(～24日) □P23	22 小学校修了式	23 小学校卒業式 中学校修了式 3～4カ月児健診 (きずなの里)	24 田浦保育園卒園式 育児園すくすく卒園式
25 芦北町議会議員選挙 投開票日 □P23	26 大野保育園卒園式 国保税8期 納期限	27 計石保育園卒園式	28 芦北保育園卒園式 淳光育児園卒園式 吉尾保育園卒園式 消費生活相談 □P24 (役場1階会議室)	29 湯浦保育園卒園式 親子の安心サポート (きずなの里)	30	31
4/1	2 大野保育園入園式	3 計石保育園入園式	4 芦北保育園入園式 淳光育児園入園式 田浦保育園入園式 吉尾保育園入園式	5 湯浦保育園入園式 親子の安心サポート (きずなの里)	6 弁護士法律相談 (役場1階会議室) ※事前予約必要	7
8	9 小学校入学式 小中学校始業式	10 中学校入学式	11 芦北幼稚園入園式	12 親子の安心サポート (きずなの里)	13 年金出張相談 (役場3階会議室) □まちだより 3歳児健診 (きずなの里)	14

子育て支援センター 行事予定 (4月)

- 10日(火) 顔見知り会
- 13日(金) 絵本の読み聞かせ
- 16日(月)～20日(金) こいのぼりづくり
- 24日(火) 身体測定、誕生会



※支援センターは、未就園児と保護者なら誰でも利用できます。一時保育も行っています。

子育て仲間づくりや情報交換にお気軽にご利用ください。

▶センター利用時間 毎週月曜日～金曜日
午前9時30分～正午 午後2時45分～5時

*問い合わせ先 子育て支援センター (田浦保育園)
☎(87)0034

児童館からのお知らせ(4月の行事)

《芦北児童館》 エコおもちゃづくり

とき 4月3日(火) 午後1時30分～3時30分
対象 どなたでも

《湯浦児童館》 農業体験・夏野菜を植えよう

とき 4月21日(土) 午後1時30分～3時30分
対象 小学生、幼児

※児童館は児童に健全な遊び場、機会を提供し、心身ともに豊かな発達ができるように支援する施設です。

▶利用時間 午前10時～午後6時(月曜日休館)

*問い合わせ先

芦北児童館 ☎(82)3036
湯浦児童館 ☎(86)0074

振り込め詐欺にご注意!

今年1月、芦北町において振り込め詐欺被害が発生しました。今回、お金を振り込む原因となったのは「民事訴訟管理センター」と名乗る団体から自宅にハガキが送られてきたことです。

◆不安をおおるハガキにご注意

ハガキには「連絡がない場合には、法的手続きをとる」「給料の差し押さえをする」など、不安をおおるような文章が書かれています。心当たりのない請求には応じないようにしましょう。

不安な場合は自分ひとりで判断することなく、家族や友人、警察に相談してください。

◆ATM操作を指示する電話は詐欺!

2月には県内で還付金詐欺が発生しています。役場職員を名乗る者から、「保険料の払い戻しがあります」などと電話があり、コンビニのATMに誘い出し、お金をだまし取っています。

役場や銀行が、「払い戻しがあるのでATMに

行ってください」「操作方法は携帯電話で教えてください」と指示することは絶対にありません。どちらか1つでも該当すれば、詐欺と考えてください。

◆「私はだまされない」と思っている人ほど要注意

昨年は同様の手口による被害が、3月、4月に集中しています。年度替わりのこの時期は、特に注意が必要です。

被害者の約9割は、「自分だけは絶対にだまされないと考えていた」と話されています。詐欺被害を防止するためには、防犯意識を高めることが不可欠です。普段から、「だまされるかもしれない」と考えるようにし、「まずは誰かに相談する」という気持ちを持ちましょう。

事件・事故は110番
芦北警察署 ☎(82)3110

119番通報のポイント

火事の通報や救急車を呼ぶ時などに、119番通報する場合のポイントや通報要領などについて紹介します。

火災の場合	▶発生場所の住所(目標物など) ▶何が燃えているか?(建物・山林・車両など) ※建物火災であれば、どこが燃えているか? ▶逃げ遅れやケガの有無 ▶通報者の名前、電話番号
救急の場合	▶発生場所の住所(目標物など) ▶患者の状態(意識の有無・年齢・性別など) ※場合によっては、胸骨圧迫(心臓マッサージ)・人工呼吸・止血の処置などを通報者にお願いすることがあります。 ▶かかりつけの病院、既往歴(今までにかかった大きな病気や手術など) ▶通報者の名前、電話番号

◆119番通報の注意点

火災を目撃した時や家族の具合が悪くなった時は、気が動転し、まともに通報ができなくなることがあります。慌てず、落ち着いて、聞かれたことに正確に教えてください。

ただし、あなたが通報している場所まで危険が迫っている場合は、すぐ避難しましょう。

火事と救急は119番
芦北消防署 ☎(82)4731

平成29年度スポーツ賞・文化振興奨励賞

平成29年にスポーツや文化活動で活躍した町民をたたえるため、3月3日、しろやまスカイドームで芦北町スポーツ賞・文化振興奨励賞の交付式が行われ、受賞者には盾と奨励金が贈られました。

受賞者は次のとおりです（敬称略）。（対象：平成29年1月1日～12月31日までの受賞者）

※カッコ内の所属などは大会当時のもの。社会人、町外校在学学生は行政区を記載。



スポーツ賞受賞者の皆さん

スポーツ賞

【金賞】(全国大会)

▼第9回全国バドミントントリプル選手権大会 一般女子優勝＝引地恵（花岡西） ▼第17回全国障害者スポーツ大会 フライングディスク競技優勝＝山下平四郎（計石西） ▼第28回全国高等学校選抜ポート大会 女子舵手付きクォドルプル2位＝塩田遥香（新町、熊本学園大付属高2年） ▼第25回全国中学生空手道選手権大会 女子個人組手2位＝釜つばさ（佐敷中2年） ▼第72回国民体育大会相撲競技 少年男子団体2位＝松岡友希（芦北高3年）

▼第17回全日本中学生バドミントン選手権大会 団体3位＝地方陸人（湯浦中2年） ▼第72回国民体育大会 陸上競技男子少年A 5000m 3位＝井川龍人（花岡西、九州学院高2年） ▼第35回全日本ジュニア新体操選手権大会 団体4位＝山下凌（佐敷中3年）、岩永京大（同2年）、井上彩斗（同1年）、米良陽希（同）、木下直生（佐敷小6年）、前田瑛心（同）、下田隆毅（湯浦小4年）、山田夢斗（佐敷小4年） ▼平成29年度全国高等学校総合体育大会空手道競技大会 男子団体組手5位＝鬼塚大輝（芦北高3年）、田村響（同2年）、一村晃輝（同）、岩下照英（同）、島子颯晟（同1年）、弓削彪介（同）、上谷圭輝（同）

【銀賞】(九州大会)

▼第70回全九州高等学校相撲競技大会 団体優勝＝橋本大海（宮浦、文徳高1年） ▼第43回全九州空手道選手権大会 男子個人組手優勝＝飯村吏毅哉（花岡西） ▼第37回九州ブロック大会 カヌー競技 カヤックペア優勝＝竹下嘉乃（計石東、水俣高2年） ▼第13回九州中学校空手道競技大会 女子団体組手優勝＝橋本愛里（佐敷中3年）、川口孔（同2年） ▼第34回九州中学校バレーボール選抜優勝大会 2位＝中村結香（花岡北、聖和女子学院中2年）、森紗菜（湯浦南、同1年） ▼第39回西日本二部軟式野球大会 C級 2位＝桑田光大（芦北）、湯治新（湯浦北） ▼第54回九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会 陸上競技女子 100mH 2位＝永田真唯（白岩、熊本高専八代2年） ▼第37回全九州高等学校空手道新人大会 北ブロック男子団体組手2位＝由藤新士（芦北高2年）、足立龍哉（同） ▼きららカップ2017公益財団法人日本水泳連盟公認競技会 10歳以下50m平泳ぎ3位＝久保哲真（湯浦小4年） ▼第4回全九州少年少女空手道選手権大会 4年男子個人組手3位＝橋本悠雅（佐敷小4年） ▼第43回全九州空手道選手権大会 男子団体組手3位＝坂田宏樹（花岡西） ▼第11回九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会 団体戦

3位＝大谷孝（芦北）、立丸直弘（乙千屋）、葉玉誠子（計石西）、上村ヒサエ（白岩）、入口明子（乙千屋）

【銅賞】(県大会)

▼第140回九州地区高等学校野球熊本大会 優勝＝佐藤翔太（道川内西、文徳高3年） ▼第16回くまもと障がい者スポーツ大会 卓球立位男子の部優勝＝梶完治（湯浦南）、陸上ソフトボール投げ優勝＝井川晃宏（女島西）、陸上200m優勝＝前田恵一（田浦町1） ▼第35回熊本県少年少女空手道錬成大会 6年男子個人組手優勝＝橋本将人（佐敷小6年）、3年女子個人組手優勝＝木川愛唯（佐敷小3年） ▼第29回熊本県中学校空手道大会 男子個人組手優勝＝奥村一斗（佐敷中1年）、1・2年男子個人組手優勝＝白崎優太（佐敷中1年） ▼平成29年度熊本県高等学校総合体育大会バレーボール競技大会 優勝＝村中胡水（横居木、鎮西高2年） ▼平成29年度熊本県高等学校総合体育大会体操競技・新体操大会 男子団体優勝＝岩永周大（芦北高3年）、岩永果大（同1年）、木下大雅（同）、福山哲平（同）、邑上颯（同） ▼第21回西日本軟式野球選手権大会熊本県予選 A級優勝＝桑田学（桑原） ▼第22回九州高等学校ゴルフ選手権大会予選個人優勝＝間柄両真（湯浦南、秀岳館高3年） ▼第33回全国小学生陸上競技交流大会熊本県予選会 男子ジャベリックボール投げ優勝＝鳥江一冨（湯浦小6年） ▼第63回全日本中学校通信陸上競技大会熊本県大会 1年女子100m優勝＝松崎陽向（佐敷中1年） ▼第43回熊日学童オリンピック水泳競技 共通男子100m背泳ぎ優勝＝吉永新汰（湯浦小6年） ▼第36回全国高等学校弓道選抜大会熊本県予選会 女子個人優勝＝

鎌畑美咲（芦北高2年） ▼第34回県選抜少年相撲大会 小学生団体優勝＝林田大和（佐敷小5年）、戸田勇翔（湯浦小2年） ▼第12回熊本県中学校空手道新人大会 男子個人形中学1年の部優勝＝山尾悠真（佐敷中1年）

【特別賞】(指導者の部)

▼第25回全国中学生空手道選手権大会 女子個人組手優勝指導者 釜辰信（花岡西）

文化振興奨励賞

【金賞】(全国大会)

▼第68回日本学校農業クラブ全国大会 農業鑑定競技会最優秀賞＝元村聖華（芦北高3年）、優秀賞＝鎌畑美咲（同2年）、尾上菜摘（同） ▼第5回日本ダンス大会 4位＝鎌木鈴（湯浦南、鎮西高3年）

【銀賞】(九州大会)

▼平成29年度森林・林業の技術交流発表大会 九州管理局長賞・優秀賞＝長尾楓花（芦北高3年）、石井竜太郎（同）、高嶋海斗（同）

【銅賞】(県大会)

▼第67回“社会を明るくする運動”作文コンテスト 県推進委員会委員長賞・県知事賞＝荒川真輝（湯浦中3年） ▼平成29年度熊本県産業教育振興会高校生作文コンクール 熊本県産業教育振興会長賞・最優秀賞＝釜くるみ（芦北高3年） ▼第72回九州合唱コンクール熊本県予選 金賞＝池田麻衣（湯南団地、水俣高2年）、平澤伶奈（大川内西、同1年）



文化振興奨励賞受賞者の皆さん

スポーツ・文化振興事業
についての問い合わせ先

生涯学習課

☎(87) 1171

体育振興係（内線143）

文化振興係（内線145）



江辺の日記 芦北Diary

水仙と桜の橋 Vol.19



茶道の世界では「所作」が大事です。私はこれが苦手で、着物で立つ時につまずいたり、釜の蓋をそっと置かず「がちゃん！」と音を立ててしまったりすることがあります。でも、澁谷先生いわく、向上心は茶道の基本で、高めることがいっぱいあるそうです！何年稽古をしても「マスターした！」とは言えません。

でも正座はね…少しずつ慣れてきたけれど、お点前が終わると必ず、先生から「立てますか」と聞かれ、「…はい。大丈夫です」と嘘をついて感覚が戻るまでソワソワします。帰るまでに絶対に乗り越えますよ！

今月の便利な英会話
「長時間正座していたので足がしびれてピリピリした」

"I knelt so long I got pins and needles!"
(Pins and needlesは「針」という意味で、針に刺される感じに例えます！)

冬が終わりました！春の始まりといえば、ひな祭りですね。今年もひな祭りのお茶会に出席しました。去年お手伝いさせていただいた時全然分からなかったけれど、お茶の稽古を始めてから少し分かってきたかな？今回は「茶道」について自分の意見だけでなく、教えて下さる澁谷先生にも伺いました。

澁谷先生に茶道の魅力は何ですかと聞くと、「総合的なところ」だそうです。

茶道はお茶をたてることだけでなく、着物、生け花、お香などの知識も必要です。お茶会ではお菓子とお抹茶を味わう、香をたく、静かな茶室の

中で注水の音を聞く、道具や掛け軸を見る、お茶碗を触るなど、五感で感じるものです。日常の中では次の用事ばかりを考え、あまり周りに気を付けませんが、時間を作って茶室に入ると、美しいものに囲まれます。掛け軸、お花、茶わんの組み合わせで調和をもたらし、四季を味わうことが好きです。精神的な落ち着きのための貴重な時間だと思います。

お点前に性格が出ることも面白いです。「おっちょこちょいな人は、すぐ分かりますね」と先生は笑います。心の余裕がない生徒もすぐ所作で分かり、先生は「あら、何かあったのかしら…」と思います。

芦北町の民話 第五話

ガラッパ神社「仁助さんのトンチ話」(その4)

「あいたたー、腕が折れた。あいたたー」村人はけがをしてみました。ガラッパは、「俺のせいじゃあないよ。じゃあまたね」と言っただけで川の中に戻って行ってしまいました。

また、ある日のこと、村人が馬を引いて、川のそばを通りかかりました。村人は馬に「アオよ、今日も良く働いてくれたな。汗をかいただろう、気持ち良くなるように川で、体を洗ってやるからな」と言っただけで、川の中に入って馬の体を洗っていると、ガラッパが、そーっと馬の後ろに近づいたのです。

馬が突然「ヒヒーン」と悲しそうに声で鳴くので、村人は何事かと思いつ、馬の後ろに回って見ると、馬のしっぽとたて髪を「ガラッパ結び」といわれる「三つ編み」にされて、痛がっているのでした。

さらに、ある日馬を洗っていると、馬がすると川の中に引き込まれていくではありませんか。村人が慌てて馬の後ろを追いかけていくと、水の中にガラッパの顔が見えたのです。「あっ、ガラッパ。こんな悪いことを

するのはお前か。もう許さん。」村人が、追いかけてみると、ガラッパは馬を離して、水の中に隠れてしまいました。

他にも、村人が大切に育てたきゅうりの畑は、ガラッパに食い荒らされて、散々な状態になってしまった。多くの被害があったのです。

村の人たちは、ガラッパのいたずらにほとほと困り果てていました。そこで、村人は庄屋さんに相談しにかけました。

「庄屋さんも知っておられると思いますが、ガラッパの悪さが最近ひどくなり、度を越しています。そこでどうにかならないか、庄屋さんに相談しに来ました」と村人が話すと、庄屋さんも「わしもどうにかせねばと、思っただけだが、考えが浮かばん。そこで知恵者の仁助さんに考えはないか、聞いてみればと思う」と言いました。続けて「さあ、善は急げと言うぞ。早く、仁助さんの家に行ってみよう」と、仁助さんの家へと向かいました。《つづく》

▶ 芦北町国民健康保険加入者

募集人員 90人

- ①平成30年4月1日現在で、35歳以上74歳以下であり、かつ継続して1年以上国保に加入している人
- ②国民健康保険税を完納している世帯の人
- ③一世帯2人までの被保険者としてします。
- ④平成29年度に、芦北町国民健康保険による人間ドックを利用していない人

対象者

▶ 熊本県後期高齢者医療加入者

募集人員 25人

- ①健診時に、芦北町に住所がある人
- ②後期高齢者医療保険料を完納している人
- ③年度の途中で被保険者となった場合で、その年度に芦北町国民健康保険による人間ドックを利用していない人
- ④平成29年度に、熊本県後期高齢者医療による人間ドックを利用していない人

対象者

平成30年度 芦北町国民健康保険・ 熊本県後期高齢者医療 人間ドック 受診希望者募集

人間ドック費用のうち**4万円**を助成

◆ 申込期限 平成30年4月6日(金)

▶ 申込場所

住民生活課、田浦基幹支所、各出張所(申請書は各申込場所にあります。)

▶ 申込みに必要な物

申込者の印鑑、保険証をお持ちください。

《注意事項》

- ①募集人員を超える場合は抽選を行います。
- ②申請については、代理の人もできます。
- ③町の健診との重複受診はできません。

健診機関	健診コース	健診費用	本人負担額
日本赤十字社 熊本健康管理センター	総合コース(宿泊)	71,280円	31,280円
	総合コース(通所)	65,880円	25,880円
	総合+脳コース(宿泊)	92,880円	52,880円
	総合+脳コース(通所)	87,480円	47,480円
	総合+消化器コース(79歳以下に限る)	87,480円	47,480円
済生会熊本病院 予防医療センター	2日ドック 標準コース(宿泊)	81,000円	41,000円
	2日ドック 標準コース(通所)	75,600円	35,600円
	2日ドック 全大腸コース(宿泊)	99,360円	59,360円
	2日ドック 全大腸コース(通所)	93,960円	53,960円
高野病院 総合健診センター	総合がん健診コース	64,800円	24,800円
熊本総合病院 健康管理センター (国保加入者に限る)	宿泊ドック(胃部検査はバリウム検査(胃透視))	59,750円	19,750円
	全消化器ドック(胃部・全大腸内視鏡検査)	75,950円	35,950円
国保水俣市立総合医療センター 健康管理センター	2日ドック	60,000円	20,000円
	2日ドック CT(胸部)コース	68,000円	28,000円
	2日ドック 大腸S状	68,000円	28,000円
	2日ドック CT(胸部)・大腸コース	76,000円	36,000円
	2日ドック レディースコース	71,000円	31,000円
	2日ドック レディース・CT(胸部)コース	79,000円	39,000円
	2日ドック レディース 大腸S状	79,000円	39,000円
	2日ドック レディースCT(胸部)・大腸コース	87,000円	47,000円

※健診コースの詳細については、芦北町ホームページまたは各申請場所でご確認ください。

※問い合わせ先 住民生活課 医療年金係 ☎0966(82)2511

(注) 助成対象はすべて2日間ドックです。健診費用にオプション料金は含まれません。

スポーツフェスタ

平成29年7月24日にしろやまスカイドームで体力テストを実施し、57人の参加がありました。
参加者の皆さんは健康状態を確認した後、握力・上体起こし・長座体前屈などの計7種目に全力でチャレンジ。6歳から69歳までの幅広い年代の皆さんが、それぞれのペースで、自分の身体と向き合う時間を過ごしました。



スポーツ推進委員協議会の取り組み



ラケットテニス大会

平成29年11月13日にしろやまスカイドームでラケットテニス大会を行いました。
この大会は今年で13回目を迎え、毎年多くの方が参加しています。20ペアを5つのパートに分けて総当たりのリーグ戦を行い、それぞれ優勝ペアを決定しました。参加者はお互いにルールを確認したり、アドバイスをしたりしながら試合を楽しんでいました。

芦北に残る文化遺産

⑧ 佐敷城跡 《佐敷城の歴史⑱》

国指定史跡
平成20年3月28日指定

慶長5年（1600）、豊臣政権内部の権力争いは、ついに徳川家康を中心とする勢力（東軍）と石田三成らを中心とする勢力（西軍）の間での戦闘状態に発展し、9月15日には天下分け目の戦いとして有名な関ヶ原の戦いが美濃国（現在の岐阜県）で行われました。

このとき、小西行長は西軍の有力大名として石田三成、宇喜多秀家らと行動を共にし、関ヶ原の戦いで敗れた後に捕えられ、10月に京都で斬首されました。同じ西軍の相良長母は、後方部隊として大垣城（岐阜県大垣市）に籠城していましたが、関ヶ原の戦いで西軍が敗れるとすぐに東軍に寝返り、球磨郡の領地を守ることに成功しました。

一方、東軍に付いた加藤清正は領国の熊本城において、当初、豊後国（現在の大分県）で戦っていた

同じ東軍の黒田如水らの救援に向かっていたが、途中で如水から自らの勝利と関ヶ原での東軍勝利を聞くと肥後に引き返し、宇土城や麦島城など小西領に侵攻しました。清正の侵攻に備えるため、葦北郡にいた小西の軍勢は撤収したようであり、このときに加藤与左衛門は佐敷城を奪回したと考えられます。

10月11日付黒田如水宛の清正の手紙によると、相良軍と島津軍が9月24日に佐敷に攻め入り、10月11日時点でも戦闘が続いていたようです。また、11月25日に清正が家康側近の榊原康政に出した手紙には、島津軍が佐敷方面を攻めてきたが「佐敷之城堅固」であったため水俣へ撤退した、と記されています。

この撤退の際、島津軍による大事件が田浦村で起きたのです。

3月25日(日)は町議会議員選挙の投票日です。

仕事や旅行などで投票日に投票ができない人は、期日前投票ができます。

期日前投票所	期 間
芦北町役場本庁 2階総務課	3月21日(水・祝)～24日(土) 時間：午前8時30分～午後8時まで
田浦基幹支所 1階	

◆選挙入場券（はがき）が届いている場合は入場券をお持ちください。

◆投票日当日の投票場所は選挙入場券などでご確認ください。

※詳しくは別途配布している黄色いチラシをご覧ください。

*問い合わせ先

芦北町選挙管理委員会 ☎(82)2511 (内線219)



ニュースポーツを紹介します♪

ディスクドッチはドッジボールのボールの代わりに「ドッチビー」という柔らかいディスクを使います。当たっても痛くないので、年齢や性別に関係なく誰もが一緒にプレーできます。

ドッチビーは貸し出しできますので、協議会にお気軽にご相談ください。

ディスクドッチ



ディスクドッチに使うドッチビー

芦北町スポーツ推進委員にお任せください！

私たちは、町民のスポーツ活動の推進を目的に、現在15名で活動しています。クラブの指導や各種スポーツ大会の企画・運営、さらに町民体育祭や三太郎駅伝大会などのイベントへの協力を通して、スポーツ活動推進と地域の活力向上を目指しています。

簡単なスポーツがしたい、スポーツイベントをしたいが道具がないなど、お困りの際は芦北町スポーツ推進委員にご相談ください。

ペタンク、ヘルスパレー、ラケットテニスなどの道具の貸し出しや、実技指導も行っていきます。

芦北町スポーツ推進委員協議会事務局

☎(87)1171 (内線143)

会社でスポーツイベントをしたい。何をしたらいいだろう？

学校や親子会でスポーツをしたいけれど、道具がない。

体力づくりの一環として簡単なスポーツはないだろうか？

啓発

自閉症啓発デー2018 in 八代

- ▶日時 4月7日(土) 午前9時30分～
- ▶場所 八代市厚生会館 ▶参加費 無料
- ▶内容
 - 第1部 講義(午前9時30分～) 定員50人 『発達障がい理解と取り巻く状況』
 - ※第1部のみ3月30日(金)までに事前申込が必要です。(先着50人まで)
 - 第2部 疑似体験(午前10時～) 発達障がいの人の見え方、聞こえ方を疑似体験
 - パネル展示

*申込・問い合わせ先
南部発達障がい者支援センター「わるつ」
☎0965(62)8839

学童保育 放課後児童クラブ(学童保育)を開設しています

現在、芦北町では田浦保育園、淳光育児園、育児園すくすくの3カ所で放課後児童クラブを開設しています。4月からは新たに湯浦保育園でも開設します。

申込方法など、詳しくは下記事業所にお問い合わせください。

- *問い合わせ先
- 田浦児童クラブ ☎(87)0034
 - 淳光クラブ ☎(82)3559
 - すくすく学童クラブ ☎(82)2214
 - 湯浦児童クラブ ☎(86)0202

農地

農地の売買・貸し借り、農地転用などの申請期限および総会日程

2月22日(金)	1月25日(金)	12月25日(火)	11月26日(月)	10月25日(木)	9月25日(火)	8月24日(金)	7月25日(水)	6月25日(月)	5月25日(金)	4月25日(水)	3月26日(月)	申請期限
3月12日(火)	2月12日(火)	1月11日(金)	12月12日(水)	11月12日(月)	10月12日(金)	9月12日(水)	8月10日(金)	7月12日(木)	6月12日(火)	5月11日(金)	4月12日(木)	総会日程

*問い合わせ先
農業委員会事務局 ☎(82)2511

相談

子どもの成長について気になることはありませんか

子どもの成長について気になることや育児に関する不安や悩みがありましたら、以下の関係機関が相談窓口となります。相談は無料ですので、お気軽にご相談ください。

- ▶子どもの成長について気になる例
 - ・言いたいことをうまく伝えられない
 - ・落ち着きがなく集中できない
 - ・集団行動が苦手でお友達と遊べない など
- 《相談窓口》
水俣・芦北地域療育センター「にこにこなかま」
☎(84)9540
南部発達障がい者支援センター「わるつ」
☎0965(62)8839

*問い合わせ先
福祉課 障害者福祉係
☎(82)2511(内線153)

異動

引っ越しの際は住所の異動手続きが必要です

住民票の住所の異動届(転出届、転入届、転居届)は、国民健康保険、国民年金、選挙人名簿への登録などにつながる大切な手続きです。

入学・就職・転勤などによる引っ越しで住所が変わる人は、住民票の異動の届け出をお願いします。

- ▶転出・転入の場合
 - ◎転出届 転出の1週間程度前から転出後14日以内
 - ◎転入届 転入後14日以内(転出証明書の添付必要)
- ▶町内で転居の場合 転居後14日以内
- ▶手続きに必要なもの 印鑑、本人確認書類
転入・転居の場合は「マイナンバー通知カード」または「マイナンバーカード」
※本人および世帯員以外の届け出の場合は委任状が必要

*問い合わせ先
住民生活課 総合窓口係
☎(82)2511(内線144)

入浴券

公衆浴場無料入浴券を交付します

平成30年度の公衆浴場無料および割引入浴券を次のとおり交付します。

- ▶対象者 本町に住民票があり、居住している人のうち、次の①～③のいずれかに該当する人
 - ①70歳以上の人
 - ②身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかを持っている人
 - ③身体障害者手帳の1種1級から3級(ペースメーカー・弁置換手術を行った人を除く)または療育手帳A1・A2を持っている人を介護する人(介護者のみの申請はできません)
- ※年度途中で転入した人および70歳になった人、新たに手帳を所持した人も対象です。

▶申請に必要なもの
障害者手帳をお持ちの人はその手帳、印鑑
※本人が申請できない場合は、家族が代理申請できます。

- ▶交付枚数
1人年間70枚(1枚につき170円分)
※入浴料が170円を超える差額は個人負担
- ▶交付開始日 3月29日(木)～
- ▶交付場所 福祉課、田浦基幹支所、吉尾・大野・湯浦出張所
- ▶利用期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日

*問い合わせ先
福祉課 高齢者福祉係、障害者福祉係
☎(82)2511(内線153)

相談

消費生活相談会

- ▶日時 3月28日(水) 午前10時～午後5時
- ▶場所 芦北町役場1階小会議室
- ▶相談内容 電話勧誘、悪質商法、架空請求など
※毎月第4水曜日に開催しています。当日は電話による相談も受け付けます。

*問い合わせ先
福祉課 社会福祉係
☎(82)2511(内線151)

税

土地・家屋価格等帳簿の縦覧

平成30年度分の土地・家屋価格等帳簿の縦覧ができます。縦覧ができるのは固定資産税の納税義務者と納税管理人(代理人可)です。

- ▶期間 4月2日(月)～5月31日(木)
- ▶場所 芦北町役場 税務課
- ▶必要なもの 身分証明書(運転免許証など)
※代理人の場合は委任状と代理人の身分証明書
- 「縦覧」とは
芦北町に土地、家屋を所有している納税義務者であれば、町内全ての土地または家屋の評価額を確認することができます。

*問い合わせ先
税務課 固定資産税係
☎(82)2511(内線124)

奉納

水俣病慰霊の碑に奉納する名簿を受け付けます

水俣市立水俣病資料館では、毎年5月1日にエコパーク水俣「親水緑地」で行われる水俣病犠牲者慰霊式で、慰霊の碑に奉納する名簿への申し込みを受け付けています。申込者(遺族)には後日慰霊式の案内状を送付します。

- ▶対象 水俣病認定患者で亡くなっている人
- ▶申込期限 4月13日(金)

*問い合わせ先
水俣市立水俣病資料館 ☎(62)2621

公演

朗読と邦楽と明治時代の建物とが織りなす時空間へ

- ▶日時 3月24日(土) 午後1時30分～
- ▶場所 藤崎家住宅「赤松館」米蔵
- ▶内容 朗読と邦楽の会「グループ縷々」による朗読、箏演奏、朗読音楽劇など
- ▶入場料 1,000円 ▶定員 88人

*問い合わせ先
NPO法人 赤松館保存会
☎(87)2866(土・日・月のみ)

※芦北町役場内の内線番号などは組織再編により4月1日から変更される場合があります。

少年少女拳士が熱戦

前年未到の**7年連続優勝**
釜つばささん



▶開会式で披露された闘う歌姫
 こと前田瑠美さんによる瓦割り

▶ボクシング元世界王者の福原
 辰弥さんも駆けつけました



各コートで繰り広げられた熱戦

3位の橋本選手
 (写真：海王塾提供)

準優勝の山口選手
 (写真：海王塾提供)

過去最多の参加者を迎えて行われた開会式

7年連続優勝を果たした 釜つばささんコメント

7年連続優勝を果たすことができホッとしています。課題もたくさん見つかったので、この恵まれた環境の下、改善していきたいです。

そして、3月末には全国選抜大会があるので、日本一奪還を目指しがambります。

- ▼中学女子
 優勝 釜つばさ (佐敷中)
- ▼小学5・6年男子
 準優勝 山口 快生 (八代市)
 第3位 橋本 将人 (佐敷小)

第19回芦北うたせ杯 ジュニア空手道大会

2月18日、しろやまスカイドームと交流センターで、第19回芦北うたせ杯ジュニア空手道大会が開催されました。大会には、九州、沖縄各県及び山口、広島、岡山県から過去最多の96団体、個人戦・団体戦合わせて、延べ1898人の選手が参加し、熱戦が繰り広げられました。

入賞者は次のとおりです。
 (芦北町海王塾関係者のみ・敬称略)

《個人組手》



2月24日に行われた「ふれあい演芸大会」

まちかどスナップ



2月4日、大野地区で行われた麦踏みまつり

第44回都市対抗熊日駅伝 芦北郡 過去最高の10位・躍進賞を獲得



都市対抗熊日駅伝が2月11日に天草市から熊本市までの14区間106・9kmで行われ、芦北郡が過去最高の10位の好成績を挙げ、2年連続の躍進賞となりました。

エースの井川龍人選手(九州学院高2年)を起用できなかった中で、出場した中高生、一般選手とも粘りの走りで大活躍をつなぎ、健闘しました。今後さらなる上位進出が期待されます。

1月にあった同女子駅伝でも過去最高の8位となり、芦北郡は男女とも伸び盛りを迎えています。

高校生が芦北・水俣の「しごと」の魅力感じる



2月23日(金)、水俣高校の体育館で、芦北高校、芦北支援学校、水俣高校の1年生やその保護者に向けて、仕事の魅力を伝える「しごと発見塾」が開催されました。芦北・水俣地域の33の事業所が参加。各ブースに分かれて、質問を受けながら、仕事の内容について説明しました。

芦北高校から参加した1年の立川美樹さんは「芦北や水俣のいろんな企業を知ることができました。また、魅力やその仕事のやりがいを感じ、将来どういう道に進むか考えることができました」と話していました。



海浦の田中正輝・トシエさん宅では、趣味で集めた約200体のひな人形が飾られ、地域の皆さんの目を楽しませています。

田中夫妻が20年ほど前、退職記念にと、珍しいひな人形を購入。それをきっかけに、新たに購入したり、譲り受けたりして、徐々に数が増えてきたそうです。

3月3日は、町内の女性十数名が集まり、ひな人形を見ながら会食していました。旧暦のひなまつりが過ぎる4月中頃まで飾られるということです。

町内各地で「ひなまつり」楽しむ

赤松館米蔵では、毎年この時期、ひな人形を展示しています。4月からは矢旗展が開催されます。



佐敷宿交流館榎屋では、12組のひな壇が飾られ、3月3日には、榎屋のひなまつりが開催され、お茶会や餅の振る舞いなどにぎわいました。



第11回星野富弘美術館 詩画公募展

昨年12月から今年1月にかけて作品を募集した詩画公募展には、一般の部350点、小学生の部693点、中学生の部426点、あわせて1469点の作品が集まりました。どれも個性の光る力作ぞろいで、保育園児から卒寿を迎えられた方まで、幅広く応募いただきました。その中から、各部門の最優秀賞、優秀賞、審査員賞、入選、また、町内在住者を対象とした星野富弘美術館賞が決定しました。

選出された最優秀賞と町内関係者の作品を紹介します。(敬称略)

開催中

「第11回星野富弘美術館 詩画公募展入賞作品展」

全国各地から届いた詩画公募展入賞作品33点と入選作品30点を展示。
同時開催
「春の展示」
温かく心地よい春風を感じるような星野富弘の世界を紹介。

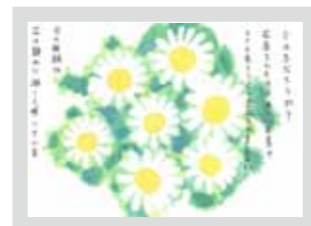
○期間 5月13日(日)まで
○休館日 第2・4月曜日 (祝日除く)
○開館時間 午前9時～午後5時
*問い合わせ先
星野富弘美術館
☎(086)16600

優秀賞



《小学生の部》
「なわとび」
木本 晴 (大野小一年)

審査員賞



《中学生の部》
「スノーボール」
稲葉 菜実 (湯浦中三年)



《中学生の部》
「個性のありかた」
山下 紅葉 (田浦中二年)

《一般の部 最優秀賞》



《熊本愛》
上川 桂南恵
(東京都)

《小学生の部 最優秀賞》



《光る花》
山崎 夢佳
(鹿児島県・山川小二年)

《中学生の部 最優秀賞》



『さあ、描くぞー!』
村上 慶真
(八代市・千丁中一年)

星野富弘美術館賞

※部門区分なし



「剥き方も未完がおもしろい」
齊田 親義



「心の色」
竹本 あゆみ
(芦北支援高佐敷分教室一年)



「シクラメン」
長瀬 京花
(佐敷中二年)



「私のふる里」
平塚 令子



「夕映えを集めて」
楠本 マリア
(田浦中二年)



「橙」
藤井 かよ子



「素直になれないときもある」
山崎 理嘉
(佐敷中二年)



「みそしる」
中村 颯真
(大野小一年)



「個性」
木川 愛梨
(佐敷中二年)



「かぞく」
米沢 幸
(湯浦小一年)



「ぼくのサッカーボール」
池田 好輝
(芦北保育園)



「まっかなりんご」
早川 来琉
(芦北保育園)



「はさみ」
橋本 佳音
(芦北保育園)



「大ききなピアノ」
前田 希子
(芦北保育園)



「たまねぎ」
白木 元気
(芦北保育園)

公募展入賞・入選者

優秀賞

《一般の部》 松浦健(玉名市)、吉田環(群馬県・前橋市)
《小学生の部》 島添瑛太郎(佐賀県・鳥栖小⑥)
《中学生の部》 吉田まこ(八代市・四中②)、生田雅音(福岡県・田原中②)

審査員賞

《一般の部》 山口啓子(熊本市)、平山翔悟(熊本西高①)、坂本ことみ(岱志高①)
《小学生の部》 田代敦大(鹿児島県・桜山小⑤)、下戸悠太郎(鹿児島県・轟小⑤)、竹熊智香(山鹿市・八幡小②)
《中学生の部》 鶴岡美波(宮崎県・大宮中②)

入選

《一般の部》 大森悦子(合志市)、伊豆野順一(鹿児島県・出水市)、上野明子(熊本市)、佐藤ヒロ子(菊陽町)、澤田若子(合志市)、福永禮子(熊本市)、谷口綾子(水俣市)、吉田鈴香(宇城市)、中野かな(鹿児島県・長島町)、前畑友里乃(岱志高①)
《小学生の部》 高橋翔(山鹿市・来

民小⑥)、原愛(鹿児島県・長屋小⑥)、田中悠聖(佐賀県・鳥栖小⑥)、川上あい(福岡県・箱崎⑥)、福田将梧(佐賀県・山内東小⑥)、福元優(鹿児島県・桜山小⑤)、上田康貴(水俣市・第一小③)、西川颯人(合志市・合志南小②)、長瀬雄太(山鹿市・八幡小②)

《中学生の部》 榮田若奈(益城町・木山中②)、中野真悠(福岡県・田原中②)、後藤永遠(合志市・西合志南中②)、長崎桃衣(大分県・白杵西中②)、泉樹乃葉(八代市・四中②)、徳永葵(八代市・四中②)、新堀桃佳(熊本市・楠中①)、吉田愛(合志市・西合志南中①)、今村光希(熊本市・飽田中①)、高濱愛(八代市・四中①)

入選



《小学生の部》
「線こう花火」
吉野 颯真
(田浦小五年)

お誕生おめでとう

H30. 2. 1～2.28 受付分 (敬称略) 受付件数 6 件

氏名	誕生日	性別	保護者	区
川田 桃乃介	1. 2 7	男	晃太郎	小田浦 5
村上 莉旺	1. 3 0	男	勇樹	花岡西
釜 翔也	2. 4	男	大輔	女島西
清水 あかり	2. 5	女	巧	芦北
野口 琉希	2. 6	男	卓也	小田浦 6
坂口 大和	2. 1 9	男	広大	向町

※本町窓口へ届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。
町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課秘書広報係までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

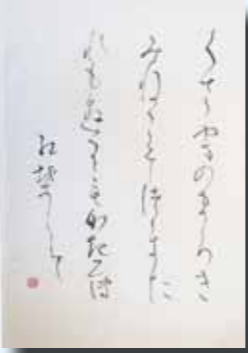
H30. 2. 1～2.28 受付分 (敬称略) 受付件数 27 件

氏名	死亡日	年齢	区
平生 モト子	1. 3 1	90	平生
益田 ナツエ	1. 3 1	100	田浦町 3
横山 新一	2. 4	81	道川内西
稲崎 俊彦	2. 4	63	丸山
福島 初子	2. 6	94	田浦 2
一山 長子	2. 6	87	天月
漆木 辰喜	2. 6	89	西告
浦上 ユキエ	2. 7	94	田浦町 3
馬場崎 武春	2. 8	68	市居原
平松 ユキエ	2. 10	77	花岡東
山口 壽作	2. 12	82	計石東
坂里 安喜	2. 15	94	市野瀬
長谷川 クミエ	2. 16	86	永谷
平生 幸人	2. 17	80	平生
平生 修身	2. 19	80	湯浦南
水口 タ子	2. 20	94	大岩二
池松 孝義	2. 21	98	古石北
宮本 明澄	2. 21	62	田浦 2
山本 スミエ	2. 21	87	永谷
宮石 ユミエ	2. 21	84	鶴木山
緒方 友廣	2. 22	86	沖
道園 一雄	2. 23	78	大川内東

※本町窓口へ届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。
なお、掲載の承諾には署名・押印が必要です。

町民講座作品紹介

「薄紅葉」



今村あや子

書道 (かな)

「あなただけの喜び」



平塚 令子

絵手紙

「手鏡と小物入れ」



柳瀬 恭子

トールペイント

「セーター」



坂本ミヨ子

編み物

編集後記

▼3月は卒業の季節ですね。私の長女もまもなく幼稚園を卒園します。ついでの間まで、赤ちゃんだったような気がしますが、時が経つのは本当に早いなあと感じます。まさに「光陰矢の如し」です。早く成長してほしい気持ちと、ゆっくり成長してほしい気持ちが入り混じっています。これから5年後、10年後には今よりも確実に「光陰矢の如し」を実感することでしょうから、後悔のないように、子どもの日々の成長を感じられる今を大切に過ごしたいものです。(上野)

▼マスクが手放せない、悩ましい季節になりました。悩みの原因は、そう、花粉症です。くしゃみ、鼻水、目のかゆみ。水でじゃぶじゃぶ洗い流したい程のかゆみとグズグズ感はずらいますが、この症状が出るといよいよ春だとも思いますが。天気の日は花粉がよく飛ぶので要注意ですが、「花粉日和だね」と笑って乗り切ろうと思います。オススメの花粉症対策があればぜひ教えてください！(スギ)

第12回全国中学生空手道選抜大会

(3月28日～30日・埼玉県)



釜つばさ (佐敷中2年)
奥村一斗 (佐敷中1年)
山尾悠真 (佐敷中1年)

第37回全国高等学校空手道選抜大会

(3月26日～28日・香川県)



田村響、足立龍哉、岩下照英、一村晃輝、由藤新士 (以上芦北高2年)、島子颯晟、弓削彪介、上谷圭輝 (以上芦北高1年)

熊本県 明るい選挙啓発作品コンクール



《習字の部》
優秀賞



床並菜那さん
(湯浦小4年)

橋本大海 (文徳高1年・佐敷中出身)



平成29年度
全国高等学校相撲選抜大会
(3月17日～18日・高知県)

おすすめ図書紹介 町立図書館 ☎ (82) 2213



「100かいたてのいえ」
いわいとしお作 (偕成社)

たてに開いて読み進む絵本「100かいたてのいえ」シリーズ。イラストがかわいくて、お子様への読み聞かせにもおすすめです。



「おらおらでひとりいぐも」
若竹千佐子著 (河出書房新社)

《第158回芥川賞受賞作》
74歳、一人暮らしの桃子さんの「老いの境地」が東北弁で語られたおもしろい作品です。



「銀河鉄道の父」
門井慶喜著 (講談社)

《第158回直木賞受賞作》
生涯夢を追い続けた宮沢賢治と父・政次郎との物語。

図書館休館日 町立図書館 (社会教育センター) 3月21日(水・祝)、4月1日(日)、29日(日)、30日(月)
田浦図書室 (地域活性化センター) 3月26日(月)、4月9日(月)、23日(月)

祈健闘

全国大会出場

BOOK



優勝した7分団の小型ポンプ操法



登壇する松崎消防団長



分列行進を行う消防車両



操法競技でホースを伸ばす団員



通常点検に臨む消防団員

芦北町消防点検が3月4日、地域間交流スポーツグラウンドで行われました。芦北町の全10分団414人と消防車両31台が社会教育センターからグラウンドまでをパレード。その後、通常点検による規律競技が行われました。また、保育園児や幼稚園児が大きな声で元気よく通常点検や放水訓練を披露すると、会場からは大きな拍手が送られました。

午後から行われた操法競技では、ポンプの操作やホースの延長など、動きの正確さと速さを競いました。

規律競技と操法競技の結果は次のとおりです。

【規律競技】

- 1位 機動分団（芦北町役場）
- 2位 第6分団（宮崎、湯浦北・南・東、女島西、福浦、平生、沖）
- 3位 第8分団（白木、塩浸、天月、白石、東告、西告、市野瀬、大野、国見）

【操法競技（小型ポンプ）】

- 1位 第7分団（丸山、米田、高岡北・南、古石北・南、豊岡、大川内東・西・南）
- 2位 第1分団（田浦町1～4、波多島、井牟田1・2）
- 3位 第5分団（花岡西、町4区、芦北、花岡北、田川、八幡、桑原、宮浦、諏訪、花岡東）

《優秀選手賞》（敬称略）

- 指揮者 第2分団 竹本大悟
- 1番員 第7分団 竹中朋治
- 2番員 第1分団 川添成典
- 3番員 第6分団 福田智久

※操法競技の1位（第7分団）と2位（第1分団）は夏に行われる葦北郡消防操法大会に町の代表として出場します。



放水する吉尾保育園児



行進する田浦小少年消防クラブ



社会教育センターからグラウンドまでパレード